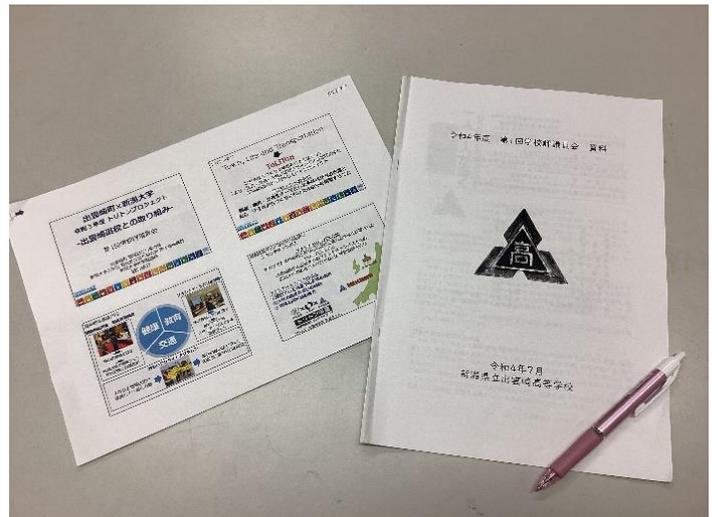


令和4年度 第1回 学校評議委員会

7月12日(火)に、「第1回学校評議委員会」を開催しました。授業参観、校舎見学により学校の様子を見ていただき、その後図書室にて、学校側から現状等を報告しました。その後、参加者の皆様から貴重な感想、ご意見をいただきました。

また、昨年度実施した、トリトンプロジェクト(出雲崎町×新潟大学×出雲崎高校の連携事業)について、地域おこし協力隊でもいらっしゃる、学校評議委員の坂口雄介様より説明していただきました。



**出雲崎町×新潟大学
令和3年度 トリトンプロジェクト
-出雲崎高校との取り組み-**

第1回学校評議委員会

出雲崎町 地域おこし協力隊
新潟大学大学院 現代社会文化研究科 博士後期課程
新潟大学 計画戦略課
坂口雄介

トリトンとは
Town, Life and Transportation
↓
ToLiTon

従来のまちづくりの枠組みにとまらない「まち・生活・交通」を結ぶ地域デザインおよび地域活性をSDGsの視点から目指していくプロジェクト

プロジェクトの目的
健康・教育・交通をテーマとした多世代交流の促進と安心・安全なまちづくりに向けた取り組みを構築すること

具体的な事業内容

健康 教育 交通

町おこし協力隊
地域活性化の推進
現状把握と目標設定

おもしろイライタアクション
大学と地域住民が連携して一緒に活動

出雲崎高校との取り組み①
ブランチャキャンパス

ブランチャキャンパスとは
大学など教育機関の本部から距離的に離れた場所に設置されたキャンパスのこと
出雲崎高校を新潟大学のブランチャキャンパスと定め、新潟大学の教員や大学職員などが特別授業を行う。

ブランチャキャンパスの目的
①離れていても繋がる教育の実現
②大学の高度な学びの経験
③将来の雇沢の拡大

